



昭和47年11月10日発行
第157号
東頸城郡松代町公民館
館長 関谷 昭平
電話 松代 301番
印刷 松代印刷所

奴奈川中学校災害復旧費を含む

一般会計補正予算などを上程

町議会第五回臨時議会

松代町議会第五回臨時議会が11月11日町役場に招集され、奴奈川中学校災害復旧費五九八万六千円を含む一般会計補正予算(第7号)など5件の議事が上程される。内容は次のとおり。

議第一号 町道松代(松之山線)

改良工事変更請負契約について。(六月五日指名競争入札により松代の株式会社相沢組と契約した契約金額二、〇六〇万円を二、二五三万八千円に変更するもの)

議第二号 山平地区萱場線舗装工事の変更契約について。

(六月二十一日指名競争入札により上越市の福田道路(株)上越出張所と契約した契約金額二、二九〇万円を二、三七八万九千円に変更するもの。)

議第三号 農道桐谷線開設工事の変更契約について(九月五日指名競争入札により松代菅井組と契約した契約金額二、二九三万五千円を一、三二二万円に変更するもの。)

議第四号 一般林道下山(海老線開設工事の変更契約について。(六月二十日指名競争入札により十日町市の株式会社丸山工務所と契約した契約金額一、八五〇万円を一、九四五万円に変更するもの。)

以上四件の契約金額の変更は工事内容の変ったことに伴うものです

議第五号 昭和四十七年度松代町

一般会計補正予算(第七号) (主な内容、「才入」)
◎地方交付税八三四万一千円。◎奴奈川中学校火災復旧備品指定寄付金(室野校友会)一〇〇万円。
「才出」◎常設消防費。

(1)敷地整備工事費一一二万二千円 (2)上越消防事務組合負担金一七七万八千円、◎奴奈川中学校災害復旧五九八万六千円。
以上才入才出それぞれ九三九万六千円を追加して、一般会計予算の現在総額は七億一〇二六万七千円になるもの。)

功労者知事表彰

松代町で二人

十一月四日付の新潟日報、そのほかの報道等によりすでに承知のことではありますが、11月3日新潟市において行なわれた功労者知事表彰を、当町では次のお二人の方が受賞されましたが、その功績は次のとおりです。

蒲生

室岡太刀男 医師・六二才

表彰該当条項 新潟県ほう賞規則

第二条第九号(保健衛生功労者)

1.功績内容

(1)該当条項に関する功績

親子二代にわたって、へき地医療の充実と診療の徹底並びに地域振興のため献身的に尽くしてきたが、特に被内申者の功績は大きい。

陸の孤島とまでいわれ、典型的な道路交通の不便と豪雪地に閉塞し、これら悪条件とたたかい実績を上げながら今日に至っている。昼夜、遠近を問わず、住民の求めに応じて単身バイクで往診にかけつけ、冬季豪雪期間も雪崩れ、吹雪に身の危険を犯して住民の生命を守るため、積極的かつ献身的に診療を続け地域医療の振興はもとより、地域発展に尽した業績に衆目の認めるところであり、その功績は偉大である。

(2)その他の功績

①現在、松代町国民健康保険運営委員の任にあるが、これは昭和二十九年五月松代町が国保を町村公営に移管した当初から引き続き参画しているもので、積極かつ建設的な活動を続け運営の中核として健全な運営に貢献している。

②医療に優れ診察が適格でありしかも人間的には温厚篤実でまれに見る人格者であるので、患者はもとより地域住民の信頼が非常に厚い

室野

小堺 義教 町助役・六六才

表彰該当条項 新潟県ほう賞規則

第二条第二号(自治行政功労者)

1.功績内容

(1)該当条項に関する功績

(裏面に続く)

郡内の死亡交通事故一覧 (47年1月~9月) 安塚警察署

◎交通事故をゼロにという県民の願いもむなしく、悲しみの記録はハイペースで進んでおります。安塚署では交通事故の絶無をめざして全署員が一丸となって努力してきましたが、9月末までに死者6名(昨年同期4名)、傷者58名(同59名)をみるにいたりました。負傷者は1名減となりましたが、死者が昨年1年間の死者より1名多くなりました。郡内からこれ以上の犠牲者を出さないよう、皆様方一人一人の御協力をお願いします。

原因(区分)	日時	場所	被害者	状況	備考
乗用車の衝突事故	5月6日 16時50分頃	浦川原村飯室 253	高校生 (16才)	自転車に乗って飯室のT字路を右折せんとした高校生と、時速60km位で直江津方向へ直進中の普通乗用車が衝突。	頭蓋底骨折で即死
耕運機の転落による接触事故	5月21日 6時6分頃	牧村荒井地内	農婦 (52才)	耕運機を運転、バックしようとしたところ路肩がくずれ1m下の空地へ転落同所に立っていた妻に耕運機が接触。	嵩山医院へ入院したが頸髄損傷で死亡
軽四輪の崖下への転落	8月3日 11時30分頃	大島村田麦 253	農夫 (41才)	対向車とすれ違うさい、道路端に寄りすぎ、33m下の沢に転落、濁流に押し流され溺死。	翌日10時50分頃2km下流の保倉川で発見
幼児のとび出し	9月4日 13時50分	松代町室野	幼児 (2才の男)	松代町方向へ60km位で進行中の群馬県の乗用車にはねられ死亡。	祖母の手をはなれとび出し
同上	9月20日 10時05分頃	浦川原村虫川 253	幼児 (3才の男)	浦川原方向へ40km位で進行中の農協のトラックにはねられ死亡。	駐車々輛からのとび出し
転落	9月30日 0時20分頃	松之山町中ノ八地内	製材工 (22才)	右カーブを曲るさい、ハンドル操作を誤って15m下の崖下に転落死亡。	

①幼児の飛び出し、②飲酒運転、③スピードの出しすぎに注意しましょう。

①昭和二年奴奈川村役場書記に就任してより税務、土地事務を担当し名寄帳の調整等基本的な事務を整理した
②昭和二年農業委員会書記として混乱した農地関係を地主と小作との間に入って寝食を忘れて山村農業の方角づくりに努力した。
③昭和二六年助役就任以後学校統合を計画し、峠、室野中学校の合併に敷地問題で難行するや自分の全耕地を提供して成功させた。
④昭和二七年教育長を兼任して辺地教育の充実に努力した。
⑤松代町と合併後、奴奈川支所長として合併後行政運営に努力した。

⑥昭和三六年松代町助役に就任以来、過疎化していく中であってよく町長を助け、過疎部落の救出に努力し、特に町長入院中にもかかわらず庁舎の新築、松代小学校の新築等激しい革新派の反対の中にあつてその矢面にあつて、町の将来のため事業を完成させる原動力となった。
(2)その他の功績
昭和九年満州国建国と同時に経理官として營口県に入り終戦時國務院総務庁に至るまで建国の税行政の樹立と財政事務を担当、満州国の地方行政面を成功させ、終戦後生死の間をさまよひながら新京在住者を引卒途中一児を失ひな

2. 賞
自治功労者表彰
(全国町村会長)
郵便局からの
お知らせ

年末は小包ラッシュ

早目に差し出しを……

例年十一月中旬から年末にかけては、贈答用小包を中心に大量の小包が差し出されます。信越管内で、昨年十二月中旬に差し出された小包は、百二万個で、これはふだんの月の約二倍にもなります。郵便局では、これに備え、臨時の局舎や運送便などをふやしてありますが、年末おしせまってから差し出されますと、輸送力をオーバーするため、配達に日数がかかります。そこで小包をより早くお届けするために、次の点にご協力をお願いします。

◇ 十二月十五日ごろまでに

小包は遅くとも十二月十五日ごろまでに差し出して下さい。十五日過ぎになりますと、年賀郵便と重なるため、年内配達がむずかしくなります。

◇ 荷造りにご注意

大量の小包の中には、つつみが破れあて先がわからなくなったり中身がとび出したりするものがあります。銕など水分を含んだものは、他の郵便物をよごすおそれがあります。ビニールの袋に入れるなどして、特に念入りにつつんでください。

◇ 住所あて名は見やすく大きく

住所やあて名は、見やすく大きく書いてください。寮やアパート室番号などの肩書きも正確に記入してください。

◇ 郵便番号は正しくはっきりと

郵便番号は、住所の上部(右肩)に正しくはっきりと書いてください。